

「新潟市岩室観光施設」指定管理候補者の概要

指定候補者	いわむろや 理事長(代表) 岡崎昭
役員	理事長:岡崎 昭【岩室温泉観光協会長】 副理事長:渡邊紀夫【岩室温泉自治会長】 理事:高島勝【岩室温泉源泉協同組合理事長】 理事:石崎健【岩室温泉振興対策協議会長】 理事:後藤利彦【岩室温泉旅館組合長】 理事:中澤勝憲【田ノ浦温泉旅館組合長】 理事:石添邦彦【岩室温泉観光協会役員】 理事:本間雅榮【岩室温泉自治会役員】 監事:三富榮二【岩室商工会長】 監事:涌井一郎【岩室温泉自治会役員】
構成員 (主な団体)	55名 16 団体 《内訳 正会員(個人)39名 賛助会員(個人)16名 賛助会員(企業団体)16団体》 (主な団体 岩室温泉観光協会, 岩室温泉自治会, 岩室温泉源泉協同組合, 岩室温泉振興対策協議会, 岩室温泉旅館組合, 田ノ浦温泉旅館組合, 岩室芸妓置屋組合, 岩室商工会, JA越後中央 )
設立時期	平成21年10月22日
規約 (目的)	この会は、「いわむろのみらい」づくりと人のあたたかさや真心を伝えることをモットーに、岩室温泉地域がいきいきとした暮らしやすい魅力ある地域であるために、地域の住民及び観光、農業、漁業、商工業など様々な人たちと共に、観光や交流に訪れるお客様にも楽しく過ごせる地域づくりを目指し、各種産業を支援し、各種事業を行い、住民生活の安定と地域の発展に寄与することを目的とする。
その他	NPO法人「いわむろや」設立申請日平成21年11月30日 → 認可 平成22年3月(予定) → 法人登記 平成22年3月(予定)

「新潟市岩室観光施設」指定管理候補者の事業計画等概要

評価項目	いわむろや	
法人の評価	予算の範囲内での適切な執行	協議のうえ決定する。
	個人情報保護関係	○個人情報の保護方針 ・新潟市個人情報保護条例を準用して適正に対応する。 ・従業員管理及び従業員教育を徹底し、個人情報の漏えい防止並びに秘密厳守に努める。
	環境保護関係	○ゴミは、リサイクルできる資源ゴミと焼却ゴミの分別を徹底する。 ・ゴミを出さない事業運営やイベントの開催に努める。 ・リサイクル製品の利活用に努める。
	人材育成関係	(研修計画) 施設利用者のサービス向上、従業員の資質向上を図るとともにサービス体制の充実、施設の安全管理や衛生管理を図れるように研修を実施する。 ①朝礼で職員全員による接遇・販売の挨拶練習を行う。 ②年2回の消防避難訓練を実施するとともに、災害時における防災危機管理マニュアルを作成し、来館者や従業員の人命の安全確保・二次災害の防止に努める。
施設管理の評価	運営の中心となる人物	「いわむろや」の理事長、岡崎昭は、岩室温泉観光協会の会長をはじめ「十宝山の会」「岩室ほたるの会」などの会長に就任しております。また、副理事長渡邊紀夫は岩室温泉自治会長及び石瀬・岩室史跡保存会長に就任しており、理事に岩室温泉旅館組合長の後藤利彦が就き、監事には岩室商工会長三富榮二が就き、他の役員もそれぞれ地域団体の役職にあるものが担っております。地元で開催されるイベントでは常に各団体がネットワークを活かし、地域全体が協力し合って活動しております。
	施設の管理方法	下記の基本方針に基づいて実施する。 ①施設管理に当たっては、施設利用者が平等かつ公平なる利用ができるように配慮、工夫に心がける。 ②施設管理運営に当たっては、施設の効用を最大限に発揮できるように努めると共に、管理経費の節減を図れるように最大限努力する。 ③施設管理については、常に安全管理、衛生管理に配慮するとともに、緊急時における体制を確立する。 ④施設利用者のサービス向上のために、従業員研修等(接客、消防訓練)を実施し、サービス体制の充実を図る。
	稼働率アップへの取り組み	1.観光情報の拠点化 観光施設へ誘客する情報の発信と観光施設から周辺地域へ出かける情報の提供を行う。 観光情報は新鮮できめ細かな情報を収集し、分かりやすく魅力ある情報の発信に努める。 2.観光施設の独自性 独自企画による季節感の演出、商品ディスプレイの充実などを図り、オリジナル性を発揮する。 地域の魅力である温泉、芸妓、民謡などの伝統の文化や芸能の伝承保存に努める。 魅力ある観光施設を目指し、交流人口の増加を図り観光振興や地域の活性化に努める。 3.具体的な提案 地域のオリジナルな魅力の情報発信やそれらを活かした事業展開、さらに地元の伝統文化や芸能の伝承・保存を図りながら来館者の増加を図る。

稼働率アップへの取り組み	<p>【自主事業イベント】</p> <p>6月 ほたるまつり（岩室温泉・福井） 4月～10月 観光施設から行く天神山城址観光ガイド  8月 わらアートまつり（武蔵野美術大学と） 5月～11月 がん木を使った野菜の朝市  10月 秋の収穫感謝祭（野菜・果物・新米・魚など）  1月 伝統郷土芸能まつり（芸妓芸能・正調岩室甚句など）  3月 アートサイト岩室温泉（武蔵野美術大学と）</p> <p>【教室・講座】 4月～3月  ①板前さん料理教室 ②ばあちゃんの郷土料理教室 ③郷土芸能教室 ④技の匠の伝承教室 ⑤武蔵野美術大学芸術教室、  ⑥芸妓もてなし教室 ⑦地元作家工芸教室 ⑧角田山・多宝山の里山教室 ⑨ふる里宝物教室</p> <p>4.年度別集客目標  平成 22 年度 施設来館者 53,000 人（基準年） （うち教室・講座参加者 2,000 人）  ↓  平成 26 年度 施設来館者 60,000 人（113%） （うち教室・講座参加者 2,000 人）</p> <p>5.誘客対策  「平成 22 年度事業計画を基に年度毎の事業計画の充実を図り、観光情報の発信、足湯、特産物の販売など施設機能を充実し魅力的な活用を推進して誘客増加に努める。</p>
要望や苦情に対する対応	<p>○対処方法の基本</p> <p>(1)利用者とのトラブルを未然に防ぐため、従業員研修等による接客マナーの向上を図る  (2)トラブルの発生となる施設設備の損傷、不備の点検、整備により、未然防止を図る</p>
災害発生時の対応	<p>○災害発生時及び事故発生時の対応</p>  <pre> graph LR     A[災害(事故)発生] -- 連絡 --&gt; B[事務所]     B -- 通報 --&gt; C[地元警察(消防)]     B -- 報告 --&gt; D[新潟市西蒲区役所]     B -- "避難等指示 (放送等)" --&gt; E[従業員]     E -- 避難誘導 --&gt; F[来館者等] </pre>
事故防止や発生時の対応	<p>○事故防止の方策</p> <p>(1)施設管理・運営に当たっては、地元警察(消防等)はもとより、警備会社、新潟市との連携を密にして事故の未然防止に努める  (2)年 2 回の消防避難訓練を実施するほか、各種会議を開催する中で、事故防止に関する意識の啓発に努める</p>
管理経費削減の具体的な取り組み方法	<p>○管理運営を行なう上でのコスト削減方法</p> <p>①人件費：適切な人員配置と効率的な勤務体制に努め人件費の削減に努めます。  ②管理費：管理費については適正な管理に努め、管理経費の節減が図れるように最大限努力する。</p>
事業の評価	<p>○周辺施設との連携</p> <p>1. 周辺施設の紹介や PR を積極的にを行い相乗効果により誘客増加に努め、周辺地域の活性化も図ります。  (多宝山, 天神山城址, 丸小山公園, お杉バラ園, 佐藤家, じょんのび館, 上堰湯公園, 角田山ほか)  2. 周辺施設を活用した体験イベント, トレッキングイベントなどを実施し地域の魅力を発信していきます。  3. 岩室温泉や田ノ浦温泉と連携し温泉の魅力を活用したイベントを実施して誘客増加に努めたい。</p> <p>○施設の活用</p> <p>1. 施設機能を十分活用したイベントの開催や教室・講座の活用を努める。  2. 伝統文化伝承館を活用して伝統芸能や伝統文化の伝承保存に努めたい。</p>
	<p>○観光施設へ誘客を推進することで地域への交流人口の増加を図り、観光振興・地域活性化に努める。  分かりやすく新鮮できめ細かな観光情報を収集し発信する仕組みや、独自企画による季節感の演出、商品ディスプレイの充実などを図り、魅力ある観光施設としてオリジナル性を発揮する。  地域の魅力である温泉, 芸妓, 民謡などの伝統の文化や芸能の伝承保存に努め、それらを活用し交流人口の増加を図る。</p> <p>1. 岩室温泉地域との連携・協力により地域の魅力ある事業展開を図る。  2. 西蒲区はもとより市内各区や隣接する燕市、弥彦村、長岡市の行事・イベント・特産品なども紹介し、連携を緊密にして広域的観光の振興を推進する。</p>
	<p>施設で開催する事業の充実を図り、イベントの開催周知や魅力ある観光情報の発信、足湯、特産物販売など施設機能の PR や誘客の推進に努める。  施設の PR の方法は新聞、テレビ、ラジオなどの報道機関、市報や区報、ホームページなどを活用して行う。</p>
	<p>施設管理にあたっては、下記の基本方針に基づいて実施する。</p> <p>①施設に当たっては、利用者が平等かつ公平なる利用ができるように配慮、工夫に心がける。  ②施設管理運営に当たっては、施設の効用を最大限に発揮できるように努めるとともに、管理経費の節減が図れるように最大限努力する。  ③施設管理者に対しては、常に安全管理、衛生管理に配慮するとともに、緊急時における体制作りを徹底する。  ④施設利用者のサービス向上のために、従業員研修等(接客、消防訓練)を実施し、サービス体制の充実を図る。</p>